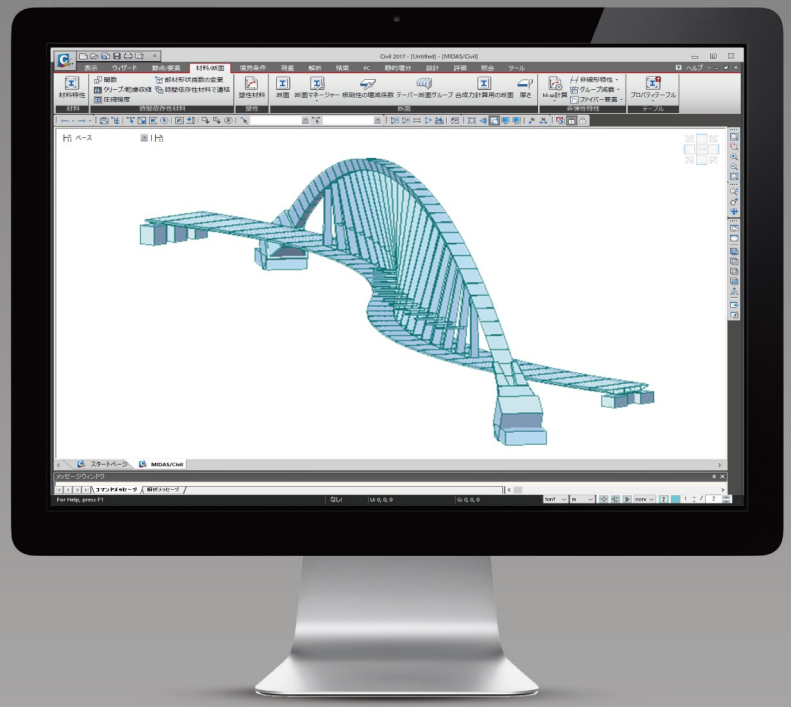
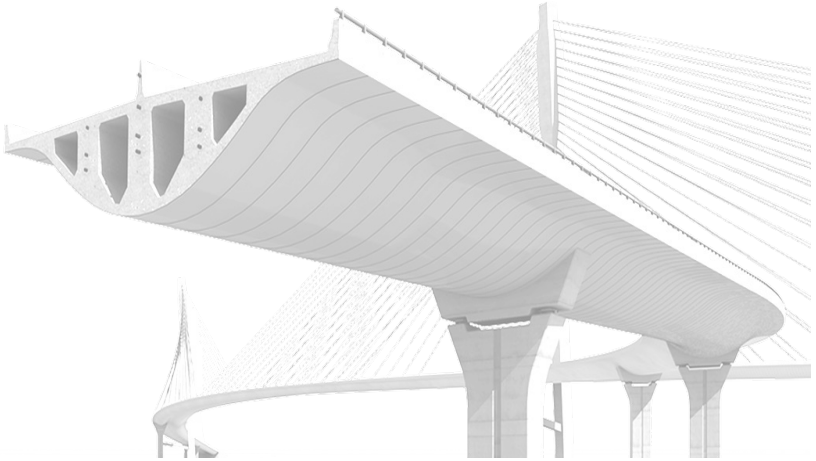


# midas Civil 2021

## v1.1 Release Note

Integrated Solution System for Bridge and Civil Strucutres

MIDAS



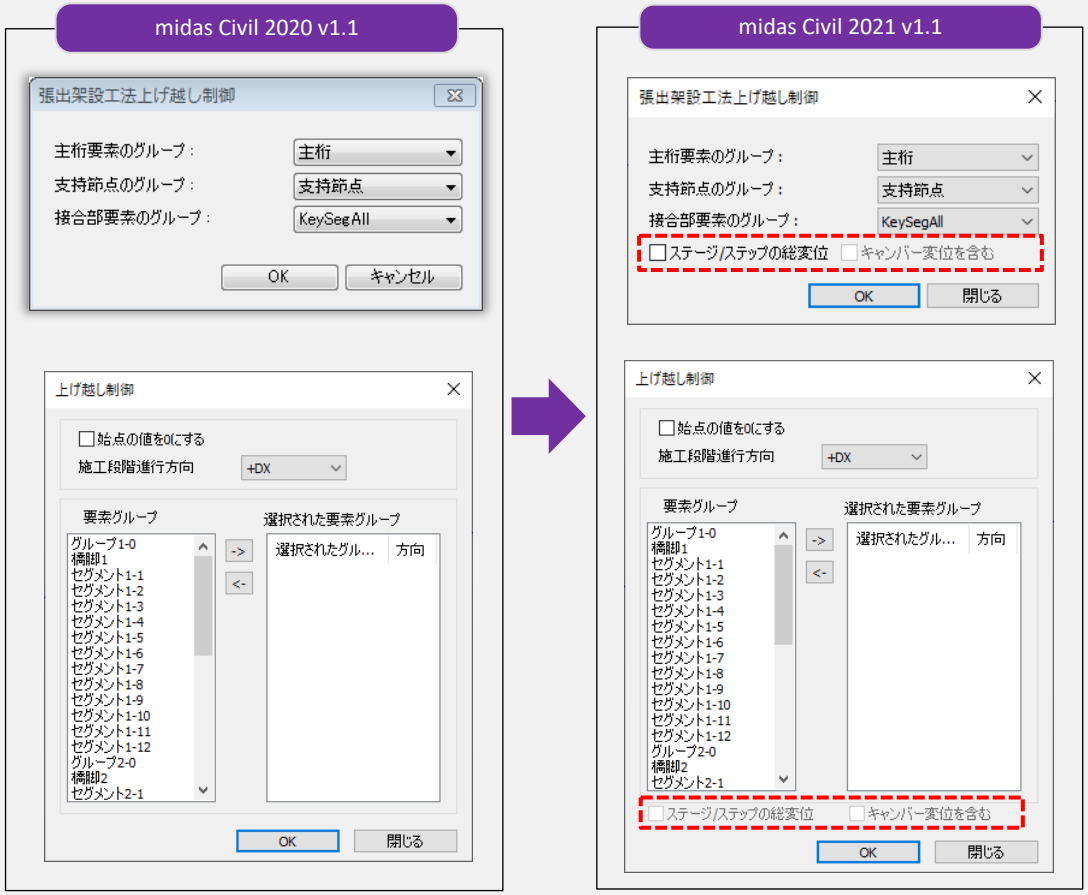
# Enhancements

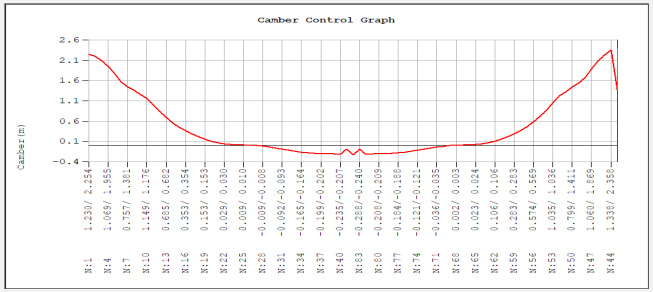

- **Pre & Post-Processing** ..... 3
  1. 『橋梁分野』施工段階解析の総変位/キャンバー変位を考慮した上げ越しグラフ/テーブルの出力
  2. 『橋梁分野』midas CIMとCivilのデータ連携
- **不具合修正** ..... 5

# 1. 施工段階解析の総変位/キャンバー変位を考慮した上げ越しグラフ/テーブルの出力

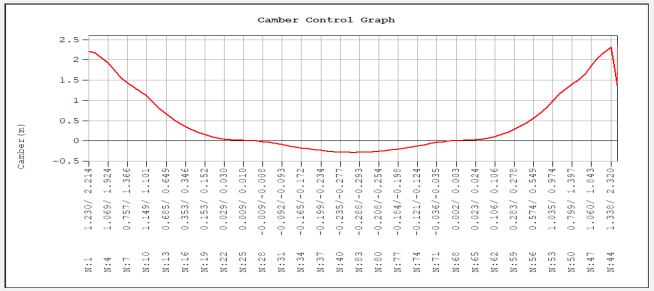
- 以前バージョンでは施工段階の総累積変位を考慮したキャンバーグラフ/テーブルを出力していましたが、バージョンアップでは総変位/キャンバー変位を考慮した結果を選択してそれぞれ確認することができます。

- **結果 > 橋 > 上げ越し/反力 > 張出架設工法上げ越し/上げ越し制御**

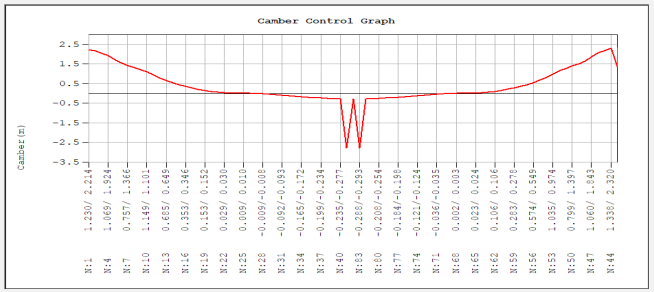



デフォルトの上げ越しグラフ




デフォルト ＋ ステージ/ステップ 総j変位上げ越しグラフ

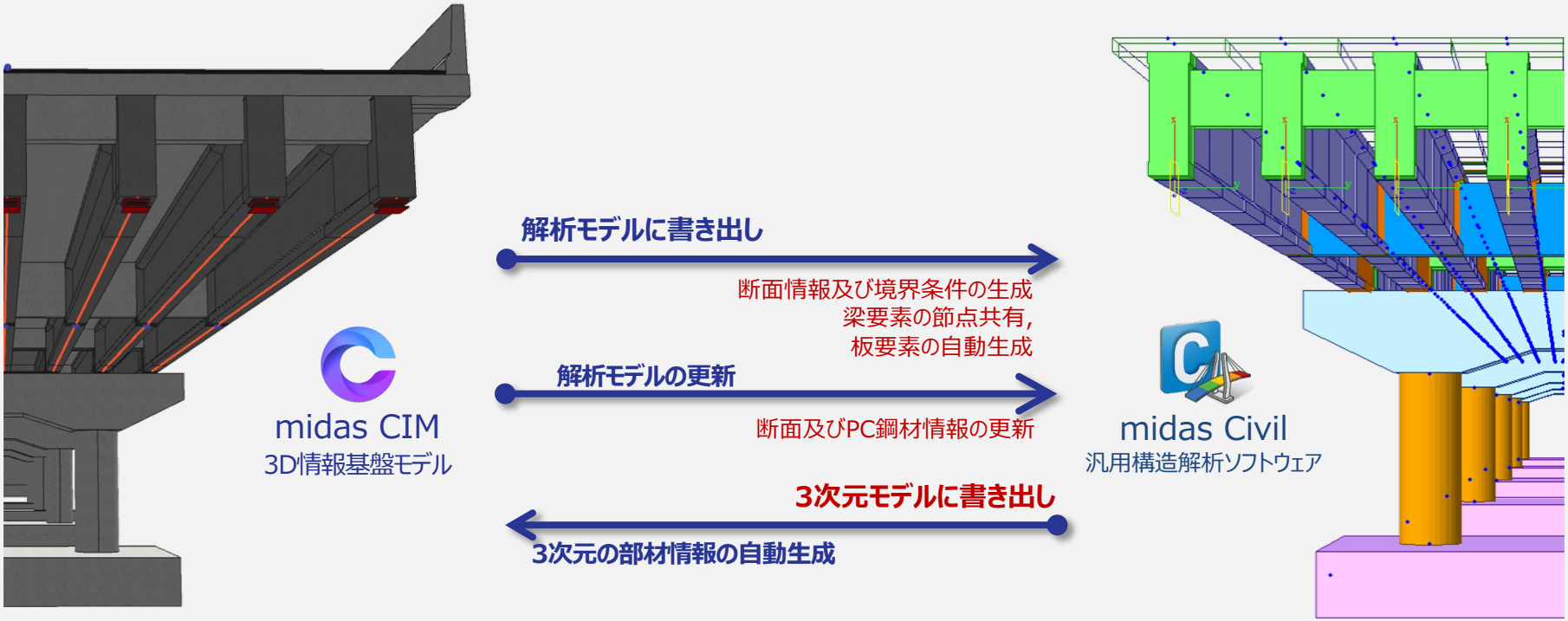



デフォルト ＋ ステージ/ステップ総j変位＋
キャンバー変位上げ越しグラフ

## 2. midas CIMとCivilのデータ連携

- midas CIMで作成した3次元形状モデルからmidas Civil の構造解析データを自動生成することができます。
- midas Civilで作成した構造解析データからCIMの形状データを自動生成し、図面作成や数量算出といった作業が可能になります。
- Civilデータに書き出した後も、CIM上で形状を修正すればCivilで作業した内容を維持したままにアップデートできます。

- **連携概念図**




**midas CIMとCivil間の相互データ連携の概念**

## 1. 解析結果の一括出力 – リスト出力

- メニュー位置：「結果> リスト出力> リスト出力」
- “検索”機能で指定した目的関数に収束する解を繰返し計算で見つける際に、“検索”ダイアログが1回しか開けなかった不具合を修正

※ “リスト出力”機能を使用するにはCivilを管理者権限で実行する必要があります。
管理者権限の設定はCivil起動アイコンをマウスで右クリックして、「互換性> 設定」の“管理者としてこのプログラムを実行する”にチェックを入れます。

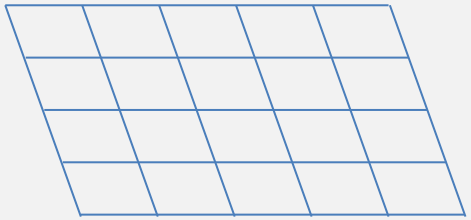
※ “リスト出力”機能を使用するには “Visual_BASIC_6_Runtimes_Pack_Release_7“がインストールされている必要があります。
インストーラは製品ホームページ（https://midasuser.com/jp/support/faq.asp?prog=Civil&field=3）
の「FAQ>リスト出力機能を思料する際の注意事項」より、ダウンロードできます。

## 2. M-φ用断面パラメータ

- メニュー位置：「材料/断面> 非線形特性> M-φ計算> M-φ用断面パラメータ」
- 鋼材のM-φ計算する際に、許容ひずみ$\varepsilon_a$を計算するにあたってのパラメータ値（$R_R$、$R_F$など）が一部出力できなかった不具合を修正

## 3. 活荷重計算の改善

- メニュー位置：「荷重> 荷重タイプ：格子計算」
- 下図のように横桁が斜角に平行である斜橋において、載荷面積が実際の面積より大きく計算される不具合を修正



株式会社マイダスアイティジャパン 建設技術部

〒101-0021 東京都千代田区外神田5-3-1 秋葉原OSビル7階　TEL. 03-5817-0783　技術サポート E-mail. g.support@midasit.com